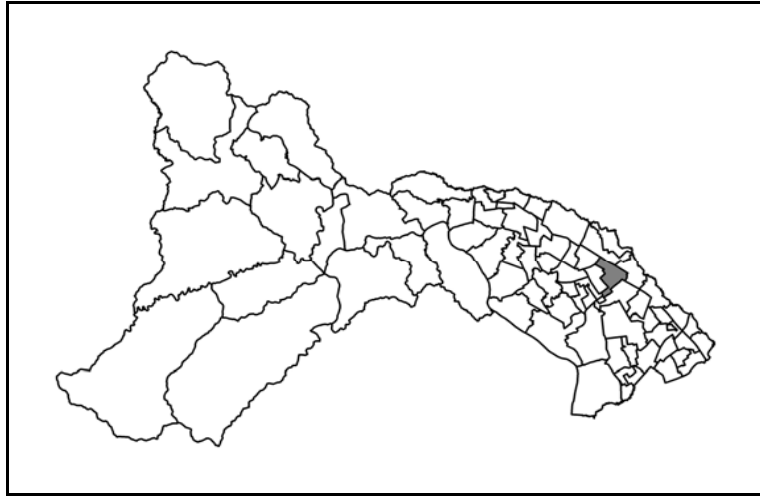


○地区を構成する町丁

【中央区】大野台3丁目、鹿沼台、共和、高根1丁目・3丁目、東淵野辺5丁目、松が丘、由野台

○位置図



○地区自治会連合会名(自治会名)

中央(松が丘), 大野北(旭町, 共和南町, 自治会法人共和, 榎町, チサンマンション鹿沼公園, 鹿沼公園ハイリビング, 自治会法人由野台睦, 由野台2丁目, 高根1丁目, ホソダ住宅)

○地区概況

大部分は平坦な地形である。地区の中央部を国道16号が、北部を県道57号相模原大蔵町線が通っている。北東端はJR横浜線に沿っており、北部に淵野辺駅がある。大部分は住宅地であるが、国道16号沿いには商業施設が並んでいる。西部には博物館や文部科学省宇宙科学研究所がある。

○建物数・人口

建物	区分		建物(棟数)
	区分	棟数	
建物	木造(昭和55年以前)	810 棟	
	木造(昭和56年以降)	1,604 棟	
	非木造(昭和55年以前)	142 棟	
	非木造(昭和56年以降)	773 棟	
合計		3,328 棟	
人口	区分		人口(人)
	区分	人口	
人口	0~4歳	613 人	
	5~64歳	11,641 人	
	65歳以上	3,179 人	
	合計	15,433 人	

○所見

- ・避難所が地区内に3箇所あり、避難は比較的容易である。
- ・広域避難場所は地区内に2箇所あり、いずれも避難距離は短い。
- ・富士山の大規模噴火時には2~30cmの降灰が予測されており、その場合、道路・鉄道の通行不能をはじめ、停電や取水停止など重大な被害を受ける。

○防災関連施設

市役所、まちづくりセンター、出張所等の主な公共施設	大野北まちづくりセンター, 市立図書館, 市立博物館, 大野北公民館, さがみはら国際交流ラウンジ
警察署	淵野辺駅南口交番
消防署	
消防団詰所	
病院等	坂本胃腸科外科, あべクリニック, 久保寺整形外科, 16号整形外科
主な災害時要援護者施設	住宅型有料老人ホーム楓, 神奈川県立相模原中央支援学校, サポートルーム ぼっちぼっち, 相模グループホーム共和, 茶話本舗サービス淵野辺マイスペ館, 相模原市立障害者支援センター松が丘園, 障害者支援センターガイドヘルプサービス事業所
幼稚園、保育園	ひかり保育園, ひかり保育園 分園
学校、大学	由野台中学校, 共和中学校, 共和小学校
避難所 ※洪水時避難所兼用	由野台中学校, 共和小学校, 共和中学校
洪水時避難所	
広域避難場所	鹿沼公園, 淵野辺公園一帯
防災備蓄倉庫 ※広域避難場所対応	共和小学校, ※鹿沼公園, 共和中学校, 由野台中学校
臨時ヘリポート	

○地震被害予測結果

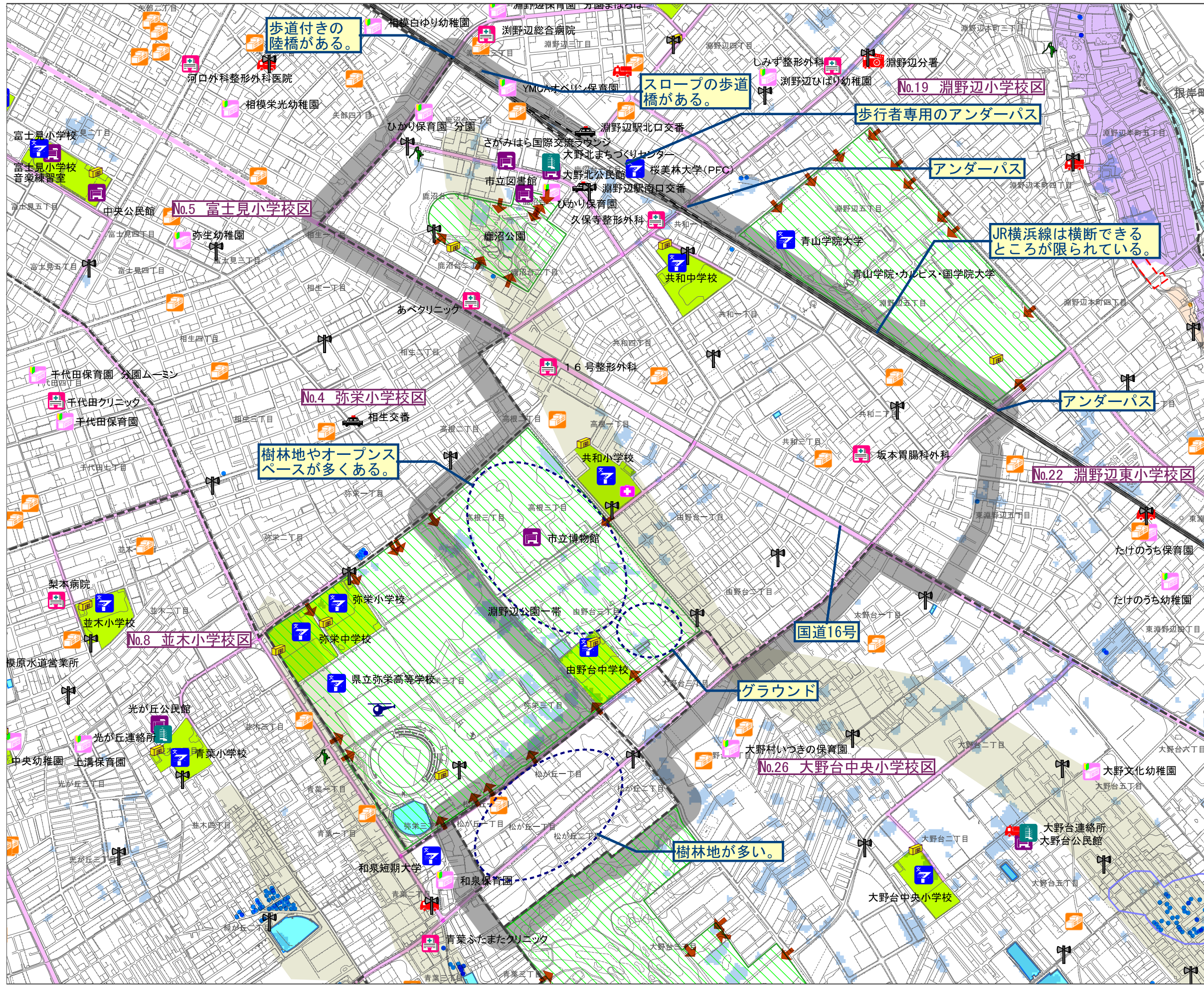
	東部直下地震		西部直下地震		大正関東タイプ地震	
	被害量	比率	被害量	比率	被害量	比率
建物全壊	164 棟	4.9 %	33 棟	1.0 %	25 棟	0.7 %
建物焼失	19 棟	0.6 %	1 棟	0.0 %	0 棟	0.0 %
死者	10 人	0.1 %	2 人	0.0 %	1 人	0.0 %
閉込者	62 人	0.4 %	14 人	0.1 %	10 人	0.1 %
重傷者	12 人	0.1 %	3 人	0.0 %	2 人	0.0 %
軽傷者	76 人	0.5 %	34 人	0.2 %	29 人	0.2 %
避難所避難者(当日)	485 人	3.1 %	133 人	0.9 %	100 人	0.7 %
避難所避難者(1週間後)	1,413 人	9.2 %	799 人	5.2 %	673 人	4.4 %

○災害危険度評価

危険度評価項目	→危険度が高い
水害	
土砂災害	
地震による地盤災害	
地震による建物被害、火災	

○近年の主な災害履歴

平成 2年 8月 8日 床上浸水1戸
平成 3年 9月19日 床下浸水1戸



防災関連施設等

	市役所、まちづくりセンター等
	公民館、主な公共施設等
	警察署、交番、駐在所
	消防署
	消防団詰所
	病院等
	主な災害時要援護者施設
	幼稚園、保育園
	学校、大学
	避難所・洪水時避難所
	広域避難場所
	広域避難場所への車両進入可能箇所
	救護所
	防災備蓄倉庫
	ひばり放送塔
	雨水調整池
	臨時ヘリポート
	災害時協力井戸
	緊急輸送路
	小学校区境界
	地区自治会連合会境界

地形分類

	山地・丘陵地
	低地
	台地
	台地上の浅い谷
	段丘崖
	山麓堆積地形・扇状地
	人工地形

災害履歴

	浸水があったところ
	土砂災害があったところ

災害危険箇所等

	重要水防区域
	浸水想定区域(河川氾濫)
	浸水想定区域(内水)
	浸水被害警戒地域
	土石流危険渓流
	土石流危険区域
	急傾斜地崩壊危険箇所
	地すべり危険箇所

書き込み欄

みなさんが知っている防災の情報を記入しましょう(例: 浸水しやすいところ、防火水槽の位置など)



1:10000

